



R7 シーズン初！ 北海道の家さん農場で 高病原性鳥インフルエンザが発生しました

令和7年10月22日、北海道白老町の家さん農場で高病原性鳥インフルエンザが発生しました。家さん農場では今シーズン初の発生で、令和6年シーズンに次いで、過去2番目に早い発生です。今シーズンも全国的な流行が予想されますので、飼養衛生管理状況を点検し、最大限の警戒をお願いします。

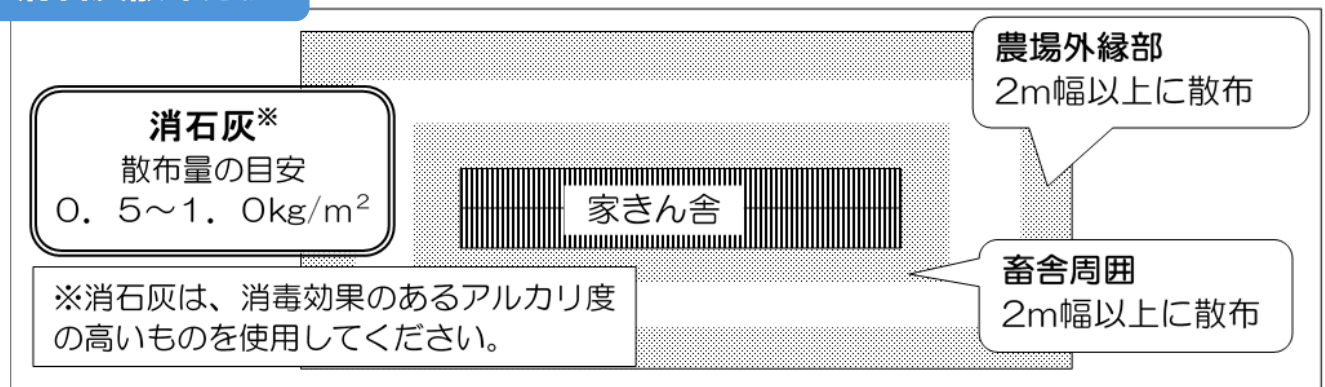
農場の概要及び経緯

所在地	北海道白老町
飼養状況	採卵鶏（約45.9万羽）
経緯	10月21日、死亡羽数が増加している旨の通報、簡易検査陽性 10月22日、遺伝子検査陽性、疑似患畜と判定

ウイルスの侵入防止対策を徹底してください

- ☑ 防鳥ネットの破損の有無を確認し、破損がある場合は早期の修繕
- ☑ 家さん舎ごとの長靴等の交換や手指消毒
- ☑ 継続的な消石灰の散布

消石灰散布方法



- ✓ 消石灰は、皮膚や目を痛める場合があります。散布の際は手袋やゴーグルを使用し、消石灰が皮膚や目に付着しないよう風向きに注意してください。
- ✓ 生石灰は水を加えると発熱して危険ですので使用しないでください。

家さんに異常が見つかった場合は、家畜保健衛生所へ連絡してください

家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号
佐久	0267-62-4123	飯田	0265-53-0439	長野	026-226-0923
伊那	0265-72-2782	松本	0263-47-3223	県庁園芸畜産課	026-235-7232